

「公共工事コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2)計画・設計から管理までの各段階における最適化 【1】計画・設計等の見直し
1 2 . 技術革新等により計画・設計を大胆に見直す

複合地盤杭工法の採用

工事名：名寄バイパス 福德橋下部工事

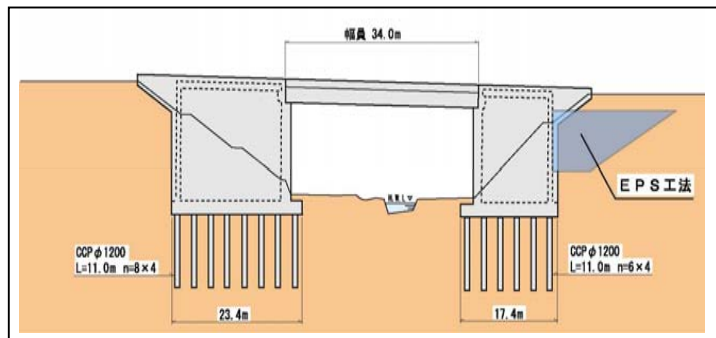
(旭川開発建設部)

概要：新技術の活用として、複合地盤杭工法の一つであるDJM工法を行う。

効果 橋台部の軟弱層を改良(DJM工法)し、改良柱の地盤定数と現地盤の地盤定数とを合成した複合地盤として扱うことにより、今まで評価されていなかった地盤改良効果が合理的に設計に反映することができる。

工事費を540百万円から**356百万円**に縮減
(縮減額 184百万円 縮減率 約34%)

従来工法



新工法

